(様式第３号)

現場代理人兼任届

年　　月　　日

　長野市長　　　　　　　　　宛

　長野市上下水道事業管理者　宛

　　　　　　　　　　 住所

　　　　　　　　　　　　　　受注者　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

次のとおり、工事請負契約款第10条第３項及び長野市建設工事における技術者等の設置に関する取扱要領第５第４項の規定に基づき、現場代理人を兼任することとしたいので届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 現場代理人氏名 |  |
| 現場代理人連絡先 | 通常： | 携帯電話： |
| 新たに兼任する工事**①** | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 発注機関名及び担当部署 |  |
| 監督員氏名 |  |
| 備考 |  |
| 兼任する工事**②** | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 発注機関名及び担当部署 |  |
| 監督員氏名 |  |
| 備考 |  |
| 兼任する工事**③** | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 発注機関名及び担当部署 |  |
| 監督員氏名 |  |
| 備考 |  |
| 兼任する工事**④** | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 発注機関名及び担当部署 |  |
| 監督員氏名 |  |
| 備考 |  |
| 兼任する工事**⑤** | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 発注機関名及び担当部署 |  |
| 監督員氏名 |  |
| 備考 |  |

※　兼任の条件（いずれかを選択、又は記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| ✔ | 兼　任　の　条　件 |
|  | １　常駐を要しない期間（　 年 月 日～　 年 月 日）における兼任※　現場代理人兼任届（本書）２（３～５）通、常駐を要しない期間であることを確認できる書類 |
| □ | (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間 |
| □ | (2) フレックス工期契約制度を適用する工事におけるフレックス適用期間 |
| □ | (3) 約款第20条第１項又は第２項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間 |
| □ | (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間 |
| □ | (5) しゅん工検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間 |
| □ | ２　兼任することができる工事で、条件を満たす場合の兼任※　現場代理人兼任届（本書）及び連絡員配置届　各２（３～５）通（国又は長野県等が発注した工事については、当該発注機関に確認してください。） |
| □ | ３　建設業法施行令第27条第２項の規定により、同一の専任の主任技術者が２以上の工事を管理する場合の兼任　※　現場代理人兼任届（本書）１通（主任技術者兼務届と併せて提出してください。） |

国又は長野県等が発注した工事については、事前に下欄に当該発注機関の長の承認を受けてください。

|  |
| --- |
| 他の発注機関の承認欄　現場代理人の兼任について承認します。令和　　年　　月　　日　　　　　発注機関名　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |

|  |
| --- |
| 他の発注機関の承認欄　現場代理人の兼任について承認します。令和　　年　　月　　日　　　　　発注機関名　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |

|  |
| --- |
| 他の発注機関の承認欄　現場代理人の兼任について承認します。令和　　年　　月　　日　　　　　発注機関名　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |

|  |
| --- |
| 他の発注機関の承認欄　現場代理人の兼任について承認します。令和　　年　　月　　日　　　　　発注機関名　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |